

□第2回神戸文学賞受賞作品

# 生活

〈第九回〉

吉峰 正人  
絵・榎 忠



女はストローをくわえ、吸いあげる。飲み込まず、ミルクを含んだまま口をぼくにに向けてつき出す。顔を左右に振って避ける。女は接近する。上下に、斜めに、首から上を動かしつつづける。そのたびに痺れや痛みが走る。正確にはどれが痺れでどれが痛みなのか区別できない。が、ともかくも、それらの感覚が盛んに体のあり場所を教えている。縛られていても、それはまだ自分のものであることにまちがいはない。ぼくはめったやたら動きつづける。

ハシツと音がした。耳のすぐ近くで。何が起こったのかすぐにはわからなかった。そのうち頬が熱くなり、女

の五本の指がそれぞれ違った感じで顔に貼りついていることがわかった。指の長さまではつきりと感じられる。人差し指より薬指の方が彼女が長い。一発の平手打ちがぼくの動きを止めた。一瞬ひるんだ隙に、女は両手でぼくの顔をはさみ、柱に押しつけて固定する。そして素早く、顔のどこか一部―女の唇とぼくの鼻の横あたり―を密着させる。なんとかして逃れようと力を入れるが、柱が邪魔になってうまくいかない。女はそのまま唇をぼくの口めざしてすべらせてくる。

あわさる。小さな虫が無数に付着してきたような感触。吐き気がする。こすりあわせてくるたび、虫はぼくの口

のまわりを這いまわる。妻のそれはこんなにも気味の悪いものではないはずである。

しかし、そんなことの一切に構わず、女はミルクを飲ませようとする。舌を丸め、その上にミルクを乗せ、差し込んでくる。舌の上でミルクが蒸れている。吐き気が激しくなる。だが、ゲーゲーとやってはいられない。嘔吐なんて女は気にもしないだろう。出てきたヘドを、彼女は舌でペロペロときれいになめてしまうにちがいない。こうなったら闘うしかない。

クツと奥歯を噛み、舌の侵入を防ぐ。歯という強力な武器があることを女は計算に入れなかったようである。その気になれば相手の舌どころか、自分のものだって噛み切ることができる。だが、それを使うのは少し早やすぎる。ここから逃げることでできないと決まったわけではない。

舌が歯に遮断されている。どうだ、どうすることもできないだろう。それまでまっすぐぼくの喉をめざしていた舌が、横に、斜めに動きだす。ミルクをその上に貯めたまま、その先で歯茎や唇の裏を刺激してくる。女の器用さと思いつきには感心する。咄嗟に考えついたことではなさそうである。ミルク飲み人形を相手に毎日練習していたにちがいない。人形は女のキスで口を開け、喘ぐようになったかもしれないが、ぼくには通用しない。そんなことぐらいで人に感動をあたえることができると思ったらおおきなまちがいである。それほど単純な仕組みではない。妻であるというだけで、それ以外のほとんどを知らないあいつを抱く時の、あの戸惑い、恐怖、罪悪感、いや、そんなものではない、どういうのか、そう、今まで生きてきたその人間の足跡の全てを、その一瞬にそっくり奪ってしまうような、あの恍惚感とは比べものにならない。

何故妻だから一緒に住んで、何度犯してもいいのか、そのへんのところは未だにわからないが、そのわからない部分をしっかりと抱いて、それでも乱暴に飛びついてい

く時の、あの慄えは最高である。妻に体を預けながら、いつかつかまるのではないかといつも怯えている。しかし、その瞬間の、あの戦慄には替えられない。永久に妻は見ず知らずである方がいい。そういう意味では女もぼくの妻であるのかもしれない……。

あわさった唇の間からミルクが少しずつこぼれていく。女は接触位置やその強さをたくみに変化させながら執拗にくり返す。ミルクはいつの間にか舌の上からなくなっている。飲んだ覚えはない。その少しは二人の顎の間で粒になってぶら下がっている。残りは女が飲み込んだようである。それなのに、どうしたことか、彼女は唇を離さない。それどころか体ごと密着させてくる。先程ベニスをつまんだ指が首筋を巻く。背中に瓜をたてる。女の鼻息が荒くなり、時折り、喉をウグツと鳴らす。気がつくともぼくの血も脈はくも踊っている。女の舌に誘導されるまでもなく、ぼくのそれも相手の中に入っていく。からみ、もつれ、ついには静かに慰めあう。その先でお互いの歯を教え、その裏をつつく。妻を抱く時の、あの恐れに似たものが、その慰めあいの中にある。こうしていることにぼくはそれほど不思議さを感じていない。この女は一体何者なのだ？

股間にびったりな新しい下着を、ベニスが盛りあげる。尻の奥の方で誰かが押しあげているようである。その相手が誰であろうと、それはその強さも豊かさとも変わらない。ぼくのついついばいをいきりたっている。腕の自由がきくのならその女を抱きしめたいとぼくは思う。子供がぼくと女を見つめながら、一生懸命小さな歯でパンをかじっている。

どうしてぼくはここにいるのだろう、どこかで聞いたような文句だが、ほんとうにそう尋ねたかった。まだこうして二日目だというのに、何日もいるような気がする。永久にこうしていなければならぬような気がしてくる。このあとどうなるのか？ ぼくをどうするつもり

なのか？

ふと、新聞が眼につく。総選挙近づくと、そんな見出しが見える。選挙人名簿に女と並んでぼくの名前が載っているのか。

名前？……ぼくは女の名を知らない。いや、妻のそれもわからない。あの男たちにつかまってから、ずっとそのことを考えつづけているが、どうしても思いだせない。最初の頃は確かに妻を名前で呼んでいたはずである。しかし、それもいつの間にかオオイで足りるようになった。なんてことだ。ぼくはすっかり妻の名前を忘れてしまっている。いざとなるとほとんど何も憶えていないことに気づく。

女の名前を確かめてみる必要があると思う。聞いたところで、妻のそれと区別できるかどうかからないが、少なくとも、そうではなかったということだけは思いだせるかもしれない。

「ねえ、」と呼びかける。こちらから話しかけることにそれほど腹がたたなくなっている。この部屋の何かと一壁に見つけた、コウモリの形をしたあのシミかもしれない。それは今にもそこから抜け出て、ぼくの肩に甘えてきそうである——実にしっくりとなじんでいる自分があつた。女は片づけの手を休め、

「何イ？」と振り返る。

「ぼくは君の名前を知らないんだけど、そのことはどうなるのかね？」そうしている間にも、なんとか妻のそれを思いだそうと髪を逆立てる。が、すぐにオオイになつてしまう。

「いいのよ。そんなこと。今までだってそんなに名前なんか呼んでくれたことがないんだもの。今更氣を使つてくれなくても、今まで通り、オオイでいいわよ」スカートの前で濡れた手を拭きながら言う。

「君はぼくの名前を知っているのか？」喋っているうちに、またイライラとしてくる。

「ねえ、ちづるちゃん、父さんの名前、なんだったっ

け？」女は部屋の隅に坐ってあきずくにぼくを見ている女の子に呼びかける。かかえていたぬいぐるみの毛をむしりながら、

「しんいち」と子供は早口に言う。

「何？ 聞こえない。もう一度」女が言う。

「やまねしんいち」と今度ははっきりと得意そうに答える。

「そうね。よく言えたわ。いい子よ」女は一つ一つの言葉に親子三人の生活をしみじみとかしめている。

どうなっているのか。山根真一、確かにそれがぼくの本名である。やまねしんいち、女の子ははっきりとそう言つた。何故知っているのか。母親が教えたのであろう。どうして女がぼくの名前を？やはり妻なのか？いや、どこかで調べることでできる。きつとそうだ。誰かに頼んでぼくのことをあらわいざらい調査したにちがいない

「ちづるちゃん」と今度は女の子に呼びかける。ちづると言う子供の名前もはじめて耳にする。聞き覚えがない。ないはずである。ぼくにはまだ子供がいない。確かないはずである。名前をつけるにもつけようがない。

「ねえ、ちづるちゃん、母さんの名前、知ってる？」どうしても女の名が知りたい。妻のそれはまだ思いだせないが、子供が教えてくれるその一瞬の響きに賭けてみたい。ただ、ほんの少し忘れていただけにちがいないのだ。女の子から母親の名前を聞いたとたん、ぼくはきつと何かを思い浮かべるだろう。今までの妻との生活を信じることだ。どうしたものかと言うようにちづるちゃんは母親を見あげている。

「教えてあげて。これから名前でも呼んでくれるんですって」女ははしゃぐように言う。ちづるちゃんは軽うなずき、

「やまねとしえ」と答える。

……としえ、トシエ、敏江、敏栄……一瞬はもうやつてこない。わからない。どこかで聞いたような気もするが、そうでないような感じもする。



「としえ」と小さく言ってみる。もうひとつピンとこない。ぼくの声が聞こえたのか、

「ハ―イ」と女は恥ずかしそうに答える。と、不思議なもので、返事をされるとなんとなくそんな気もしてくる。

名前なんてそんなものなのかもしれない。オオ―イと同じで、今どんな呼び方をしても女は返事をしそうである。秋子と言っても通じそうだし、冬子と呼んでも何イと飛んできそうである。春子であってもその場所にいなければ返事のしようがない。夏子だとしても親しみをこめて呼ばれたら、はいと答えるより仕方がない。今ぼくはここにいて、そして女がそこにいて。その横にちづるちゃんという子供が坐っている。ぼくがどのように呼ぼうと返事するのは△としえ▽という女だけである。

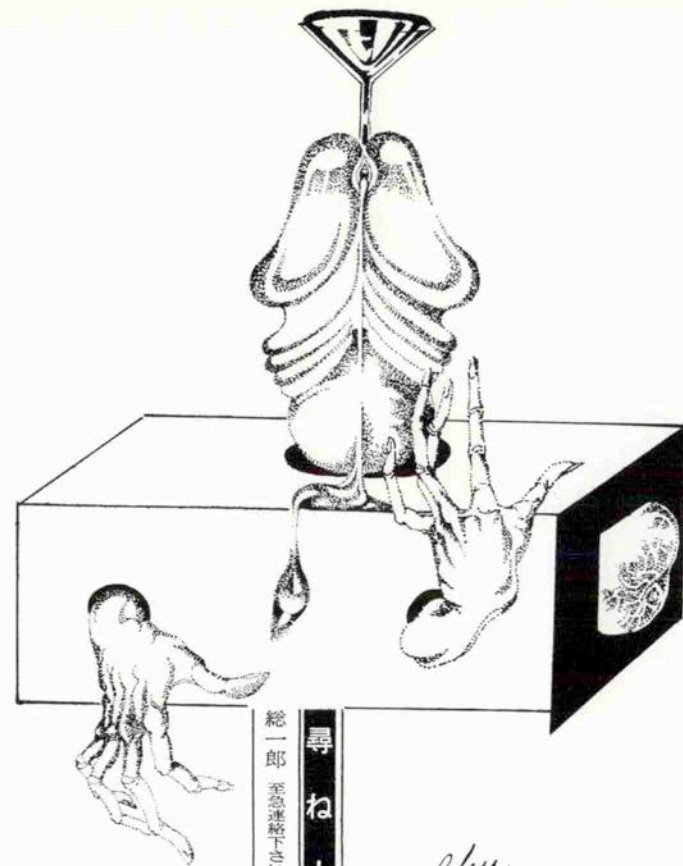
保革逆転か？ 眼はふたたび新聞の活字を追う。選挙

なんて今のぼくには関係ない。それどころか小便だって満足にできないのである。ロープを切るナイフか、縛られていても人知れず小便ができる機械をあたえてくれるなら、ぼくはその人に投票するだろう。何十万票の中の一票にどれほどの価値があるのか。投票者の存在があるのか。何百万の人を敵にしても、女はぼくとの生活をはじめようとしている。この暮らしをやり通せば何千万も何億も敵ではなくなるかもしれない。公園のベンチで語りあう男女の言葉は音をなくし、ラブホテルのカップルはことごとくインポと不感症になるだろう。暖かそうな灯がともる家の窓々には季節はずれの風が吹き、湯気にけむっていた夕食は一瞬にして冷えるだろう。おい、何かあったのか、口々に叫びながら、どうなっているのかと確かめに一度は外に飛び出すことだろう。

Chu.

## 尋ね人

総一郎 至急連絡下さい 母



ぼくは今、それを確かめるため、玄関の戸を開けただけなのかもしれない。出て行くために飛び出すのではなく、そこへ帰るために出てみるのである。ぼくは戸口のところで何かを待っているにちがいない。ふたたび家に入るための何かを。部屋は暖かすぎ、食事はうますぎる。妻は欲びすぎるし、夫は欲張りすぎる。外は霜が降り、一片のパンも落ちて

いないというのに。外灯の下で隠れてあの女は客を待ち、連れだつて行くその男はほんのわずかなやすらぎでさえ金を出しても手に入れることができないというのに。どちらがほんとうなのか？

「ぼくの妻」の出現、ぼくが玄關に立つて待っているのはおそらくそれであろう。「あなた、何をしているの、こんなところで、早く入りなさい」妻のそんな声がぼくを救ふことのできる唯一のものであるようだ。デートの相手を捜してウロウロしていたぼくを救った時のように。勘のいいあいつのことだ、きっとぼくを見つけてくれるだろう。新聞に尋ね人の広告くらいは載せているかもしれない。

「新聞が読みたいんだけど」誰にともなく言う。しかしそれはとしえという女に向かって喋っている言葉にほかならない。ここにいる限り、それはどうすることもできない。

「はい、ただいま」低い声を一段あげて女は言う。新聞を持ってぼくの前に坐り、

「見えますか？」紙芝居をするように胸元にかかえる。少しでもぼくに関わっていることが嬉しくて仕方がないようである。

革新連合政権誕生か？党幹部の顔写真が縦一列に並んでいる。ぼくは一体、どの党の何者にこのことを訴え、報告すればいいのか。法務省か？あてにはならないだろう。ぼくの体にびつたりのパンツが、この部屋のタンスの中から出てきたことをどう説明するのか。環境庁か？環境なんてそれほど人に影響をあたえるものではなさそうである。あと三日もここにいれば、ぼくはこの暮らしを気に入ってしまうかもしれない。今よりも馴れることは確かであろう。ほら、この部屋の一つ一つのものが、あんなに親しそうにぼくを見つめていたのではないか。どこに何があるのか覚えるまで、そんなに時間はかからないだろう。

「めくってくれ」

通り魔出現、異常性格者の犯行か？暴走車、民家の屋根を走る、善意の献血、幼い少女を救う……これくらいのことでも人を魅きつけられると思っているのか。少なくともこのぼくの心を動かすことはできない。女を強姦したくてもぼくにはできない。それは異常性格者の犯行だとは限らない。異常か正常か、強姦することによって確かめているだけなのだ。民家の屋根どころか、ぼくなら人の列の中を暴走してみせる。しかし、つぶれるのは車だけで、人は起きあがり、またスタスタと歩きだすはずである。ぼくをここから救ってくれるのであれば、牛乳ビン一本なんてケチなこととは言わず、全ての血を少女にあたえるだろう。しかし、きっと少女は死ぬだろう。一八〇ccなら生きると言うのか。

見逃がしたかもしれない思いながら、また最初から読む。女は丁寧なページをめくりながら、

「何が読みたいのですか？」と尋ねる。

「君が読まれてまずいことだ」記事を追う。

「あら、何かしら？」

今にわかる。きっと載っているはずである。あいつは捜しているにちがいない。こんな時のために妻はいるのである。ぼくを証明することのできる唯一の他人。

尋ね人、あつた、ぼくは体を乗りだす。早く返ってきて、皆、待ってます、おかあさん、ちがう。他は？葬儀の御案内、ぼくはまだ死んでいない。通り魔がどこかで誰かを狙っているように、少女が他人の血で息づいているように、ぼくもここで生きています。通り魔はまたすれちがった女を押さえつけることによって自分を発見するだろう。少女は鼓動を一時停止させ、また誰かの血をねだればいい。しかし、このぼくはどのようにして自分を確かめたいのか。「あなた、私です。今迎えに行きますよ」それだけでいいのだ。ぼくに声をかけてくれ。ほんとうのことを教えてくれ。

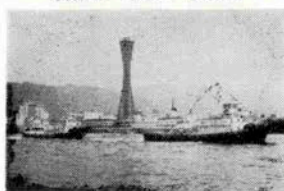
△つづく▽

# ★神戸っ子トラベルコーナー

★ファッション・マーチン・タイ  
ジキング・ツアーズ10日間  
第36回国際婦人プロレタボレチ展示  
会、生地素材展示会(於、ポルト  
・ド・ヴェルサイユ見本市会場)  
を中心にヨーロッパファッション  
を視察。  
日程/10月17日・26日  
費用/¥368,000  
定員/40名  
東京/フランクフルト・ミラノ・  
パリ/ロンドン・プラタナ・東京  
お問合せ・お申込は富士海外旅行  
株式会社大阪支店(大阪市北区堂  
島通2-1-40) サントリービ  
ル) 電話06-345-1281

★ハネムーン、ハワイ6日間  
まはゆいばかりの太陽と白い砂浜  
が待っています。若い方ならハ  
ネムーン焼も心地よいもの。  
日程/9月の土日翌日出発  
費用/¥197,000円

## talk and talk



＜神戸っ子愛読者サロン＞

★元気で活躍されていることと思  
われます。イタリアはもうバカ  
ンスのシーズンが始まったようであ  
ります。なんせ、映画館が一か月  
バカンスのため休館なんて日本で  
は考えられないですね。  
ナポリ、カプリ島、ソレントも  
してボンベイを見てきました。本

大阪発着

お問合せ・お申込は近畿日本ツ  
ーリスト(生田区三宮町1-1、交  
通センタービル2階)  
電話331-0683

★ニューカレドニア8日間



砂浜と白い海、美しい海と南十字星がロマンチックな  
みきりた海と白い砂浜

天国にいったに近い島、ニューカ  
レドニア島、首都ヌメアは南太  
洋のプチ・パリ。まっ青に広がる  
美しい海と南十字星がロマンチッ  
クでハネムーンには絶好の所。  
日程/11月21日・28日  
費用/¥264,000  
大阪・東京・ヌメア・東京・大阪

下にナポリはイタリアのであり、  
下町に足を踏み入れると(ほとん  
どの観光客は恐がって入られない  
ようです) 横らの描いているイタ  
リアのイメージと同じように、窓  
から向いの窓に吊した洗濯物、早  
口でしゃべるイタリア語、サッカ  
ーしか遊びがないのかと思うぐら  
い子供はみんなサッカーをしてい  
る、本当に親しみやすく、  
本当にいい感じであった。

太陽の町ソレントは、アメリカ  
人観光客が多く落ちついた町、ポ  
ンベイは有名な町。僕は何と聞  
いても、カプリが好きになった。ラ  
ッキーなことに、テレビの中継放  
送があって、イタリアで有名な歌  
手を見て、コンサートに行く手前  
が省け、アララン・ドロン、ソ  
フィア・ローレンなどの別荘があ  
るというだけあって、すごく豪華  
というか、金持ちになったように

お問合せ・お申込はドッドウエル  
トラベルサービス(資合区磯上通  
8-19-16 明治生命ビル)  
電話251-0021

★運かなるロマンの島、南西諸島  
八屋島、鬼界島への旅  
潮騒とカモメの鳴き声だけが聞え  
ます。白い砂浜は美しい海原。  
人混みの観光客を避けてよかった  
と満足されることでしょう。  
日程/2泊3日  
費用/¥206,000(お二人  
様で) 交通費、宿泊、食事、オプ  
ション費用すべて含まれます。  
お問合せ・お申込はヤマハレクリ  
エーション神戸案内所(生田区元  
町通2-1-88、日本楽器神戸店  
1階) 電話332-0700

★愛読者優待ツアー

★エーデルワイス秋のスイス・パ  
リ8日間の旅30名様(優待)

思えた。

真白な家並みを見ていると、あ  
まりにナポリとは対照的で、体だ  
けでなく、目の保養もできたこと  
が嬉しかった。本当に気に入って  
しまった。

ハイタリアにて/雷 一成V  
追伸/ワールドカップのイタリア  
の試合があること、すべての映画  
館は休館だった。まったく、信じ  
られないことがあるが、人間的な  
のかもしれない。

★昼に二時間、夜に二時間、並の  
イタリア人と匹敵する食事時間を  
とって栄養をつけながら、猛暑の  
イタリアで取材に動んでいます。  
毎日ゴンドラに乗り込んで漕ぎ  
方の秘法を撮影中です。これは9  
月10日(日) 九時〜九時三十分、  
六チャネルで放送開始、四回連  
続でイタリア各地をリレーで紹介  
します。乞御期待。

スイス菓子エーデルワイスではこ  
の秋に第2回めのヨーロッパ旅行  
企画しております。このツアー  
に神戸っ子の読者に限り30名様を  
ご優待(¥198,000円)  
いたします。参加希望者は郵便ハ  
ガキに住所氏名、年齢、性別、職  
業、電話番号を記入の上お申し込  
み下さい。



屋根つきのカペル橋

〒650 神戸市生田区中山手通  
一丁目30 株式会社スイス菓子エ  
ーデルワイス「神戸っ子」の係宛  
お出し下さい。  
★地上最後の楽園、南太平洋ニュ  
ーカレドニアフリータイム8日間  
日程/9月12日・19日  
費用/¥278,000を¥26  
9,000にてご優待します。  
お問合せは神戸っ子編集室トラベ  
ルコーナー 電話331-12246

栄養の他に教養もつづけます。  
今夜などはベニス有数のサンステ  
ファノ教会で、ベニス室内楽団が  
「四季」を演奏したので聴いてき  
ました。千円のレコードと違って、  
エエもんですな。  
大きな会堂に千人以上も人が入  
り、蒸し風呂なみでしたが、みん  
な石の床へべたんとすわって終り  
まで聴いてはりました。ガマン強  
いこと。栄養ですな。



水の都ベニスより

ハイタリアにて/西村眞一郎V







# balcon collection series

## 〈63〉メダル

平山 正博さん

(平山商会)

オリンピックで国歌をバックに授与される金メダル——最高の栄誉といえるでしょう。その東京オリンピックを機会に仕事柄もあって平山さんが収集し始めた数々の金・銀・銅のメダル。限定数があり、しかも復刻されず二度と手に入らないものということで執着が感じられるそうだ。そういえば東京オリンピックの時銀行を走り回り長い列を待って銀貨を求めた記憶がおりでは? 「とり囲まれていると幸せです」と、にっこり珈琲を。

さんプラザ店にて  
カメラ / 米田定蔵



# バロン

★英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店  
TEL 391-1758 AM11:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ トア・ロード店  
TEL 391-1210 AM10:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ センター街店  
TEL 321-4626 AM10:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ神戸亭 三宮センタープラザ店  
TEL 332-6361 AM10:00~PM9:00迄



from  
Canada

めぐまれた宝庫での  
スモークサーモンの  
原料 鮭の漁獲



アラスカコディヤック島に  
住むインディアンの  
サーモン燻製を見る。

岩田弘三

レストラン **フック**

生田区栄町通 ☎ (078) 321-3453

K. K. ロックフィールド

生田区元町通 2丁目95

☎ (078) 321-2989

北野異人館通り **デリカテッセンの店**

**ガストロノミ** 生田区山本通り 2丁目106  
ローズガーデン 1 F

☎ (078) 222-1529 AM 11:00 ~ PM 8:00 (水曜休)

フックのサーモンは下記の店でもとり扱っております。

ガストロノミ

フックデリカテッセンコーナー

●大丸神戸店 B1

●ジョイプラザ大丸

●阪急百貨店神戸店 B1

ご贈答用に。¥ 6,000 ~ ¥ 10,000  
(ナイフ・ケッパー付き)

デリカテッセンを冷蔵輸送するクール  
ケイタリングをご利用ください。

# 神戸のうまいもとドリンキング

## ★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭  
 葦合区旗塚通7-5 ☎ 231-6300  
 トアロード店 ☎ 391-2538  
 兵庫駅前店 ☎ 575-5306

北海道郷土料理 蝦夷  
 生田区中山手通1-115東門筋東門会館ビル1階  
 ☎ 331-7770

和食 くれない  
 三宮生田新道浜側中央KCBビル2F  
 ☎ 331-0494

鍋もの・おむすび 味噌 味西  
 三宮さくらカタウン ☎ 391-5319  
 六甲店 ☎ 822-3564

たこ焼 たちばな  
 三宮センター街(旧柳蔭) ☎ 331-0572

どうぶ料理 東府家  
 生田区北野町3-53 ☎ 221-1148

お茶漬・おむすび ふる里  
 生田区北長狭通2-1 ☎ 331-5535

かつばう 吉本  
 生田区加納町3-95-1(ニュージャパン別館前)  
 ☎ 241-3450

御食事処 鳥光  
 須磨本店 ☎ 731-5855 センタープラザ店 ☎ 331-6948  
 さんプラザ店 ☎ 391-3696 三宮東門店 ☎ 331-4043

新和食処 あじびる  
 阪急三宮駅山側 ☎ 332-3456

## ★西洋料理

レストラン アポロン  
 葦合区八幡通5-6 ☎ 251-3231

レストラン 鹿 皮〈あらかわ〉  
 生田区中山手2-9  
 ☎ 221-8547・231-3315

ステーキハウス グリル青山  
 生田区中山手通2-112-2(トアロード)  
 ☎ 391-4858

レストラン クィーンズコート  
 生田区山本通2丁目31 ☎ 242-2469

ステーキ& ドリンクス 神戸館  
 生田区下山手通2-29-3 アマツビル1F  
 ☎ 321-2955

スカンディナヴィア料理と世界の民族音楽の店 ゴックスタッド  
 生田区山本通3-18 回教寺院前 ☎ 242-0131

GALLERY & STEAK HOUSE SAN-MON三門  
 生田区中山手通二丁目98-99 ☎ 331-5817

Café et Restaurant アンドゥトワ  
 生田神社西 伊藤ビル1F ☎ 391-8639

レストラン スイスシャレー  
 生田区北野町3-48アニルマンション1F  
 ☎ 221-4343

レストラン セントジョージ  
 生田区北野町1-130 ☎ 242-1234

レストラン 男爵  
 生田区中山手1-18  
 山手第一ビル1F ☎ 241-0778

メキシコ小料理亭 ティファーナ  
 生田区中山手通1丁目4-12 パールコーポラスビル1F  
 ☎ 242-0043

Restaurant & Lounge ボナベチ  
 生田区北野町3-49 BKプラザ1F  
 ☎ 222-5300

ビザ・パブ ビザ・パテオ  
 生田区元町通1-49(元町1番街)  
 ☎ 331-9378

フランス料理 ビストロドゥリオン  
 生田区山本通2-40-1 ☎ 221-2727

居酒屋ステーク でんしん棒  
 生田区中山手通2ローゼンハイツ中山手B1 ☎ 332-6633-4

maison de la mode 花屋敷  
 三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-2109

ボリネシア料理 フィッシャーマンズポート  
 神戸港第4突堤ポートターミナル  
 ☎ 331-0301

レストラン フック東店  
 生田区栄町1-5-3 ☎ 321-3207

レストラン ムーンライト  
 三宮・生田新道 ☎ 331-9554

グリル・鉄板焼 月  
 ☎ 331-2509

喫茶・レストラン カフェパウリスタ  
 三宮・トアロード(パウリスタビルB1) ☎ 391-0061

ステーキハウス れんが亭  
 生田区下山手通2-34 ☎ 331-7168

BARBECUE & STEAK 六段  
 生田区元町通3 ☎ 331-2108

居酒屋 フラメンコシェ ロス・ヒターノス  
 生田区下山手通3丁目22  
 下山手セントラルハイツ ☎ 391-5431

レストラン フック神戸店  
 生田区栄町2-24 ☎ 321-3453

炭焼ステーキ 凱旋門  
 生田区下山手通2丁目6 新道ビル1F  
 ☎ 321-3378

ドイツレストラン ハイデルベルク  
 生田区山本通2丁目 ローズガーデン2F ☎ 222-1424

ボロニア風 カブリーオ  
 生田区三宮さんプラザB1F ☎ 391-5206

シルクロード料理 ぶはら  
 生田区中山手通1丁目19 クラン山手B1  
 ☎ 241-7017

★喫茶 City of City  
 生田区三宮町3丁目2-11 ☎ 331-1117

ティー&スナック エポック  
 生田区元町通3(浜側) ☎ 331-3694

喫茶 ガーデニア  
 生田区東町113-1 大神ビル1F  
 ☎ 321-5114

宮水のコーヒー にしむら珈琲店  
 中山手店・生田区中山手通1-70  
 ☎ 221-1872・231-9524

センター街店・生田区三宮町2-35  
 ☎ 391-0669

北野店・山本通2-9 ☎ 242-2467  
 (会員制) 3F事務所 ☎ 242-1880

ピアノホール バックステージ  
 生田区三宮町1 サンプラザ10F サンロイヤル  
 ☎ 332-0230

珈琲 モーツアルト  
 生田区山本通2-98 グランドマンション1F  
 ☎ 241-3961

ファッショナブルゾーン キングスコート  
 ティーラウンジ ペントハウス  
 生田区山本通2-111 キングスコート内 ☎ 242-7090

珈琲 珈琲ん  
 生田区三宮町2丁目25(トアロード) ☎ 391-1589

★club c l u b 飛鳥  
 生田区中山手通1-117 ☎ 331-7627

c l u b 小万  
 生田区東門筋中島ビル3F ☎ 391-0638・4386

c l u b さち  
 生田区中山手通2-75 ☎ 331-7120

クラブ 千  
 生田区下山手通2-21 ☎ 391-1077

c l u b なぎさ  
 生田区北長狭通2-1 ☎ 331-8626

クラブ るらん  
 生田区北長狭通1-111-11 ☎ 331-2854

c l u b B A R Moon Light  
 BAR ☎ 331-0886・391-2696  
 Club ☎ 331-0157

## ★STAND & SNACK

PUB & RESTAURANT アップランド  
 生田区加納町3-1-34 ☎ 241-8271

サロシアルバトロス  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300

DRINKING IS AN ART OF LIFE ウッドハウス  
 生田区下山手通1-32 ☎ 241-7320

プチシャンソン ET エトワ TOI  
 生田区三宮町3-1 スカイトーアビル3F  
 神戸トアロード三宮センター街西入口 ☎ 332-1755

純会員制 エドワーズ倶楽部  
 生田区北長狭通1-28  
 ホワイトローズビル5・6F 生田新道  
 ☎ 391-3300

SNACK L & M  
 生田区北長狭通1-25 生田新道ビルB1  
 ☎ 321-3070

ナイトイン おしゃれ貴族  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザB1 ☎ 242-1925

スナック 蘭の花  
 生田区中山手通2丁目30-1  
 東門ダイワナイトプラザ5F ☎ 391-4455

スタンド かてな  
 生田区中山手通1-90 英健ビル1F  
 ☎ 331-1316

本店洋酒の店 キャンティ  
 生田区北長狭通2-3  
 ☎ 391-3060・391-3010

北店スープとパンの店  
 生田区下山手通3-8-9  
 ☎ 331-3661

スタンド グラムール  
 生田筋ビル地階 ☎ 331-4637

スタンド くる実  
 生田区中山手通1-72 ☎ 331-6985

サロシ 神戸時代  
 生田区中山手通1-28  
 モンシャットウコトビビル ☎ 242-3567

カクテルラウンジ サヴオイ  
 高梁山側 テキの店北 ☎ 331-2615

スナック 山荘  
 生田区北長狭通1-22 ☎ 391-5823

music spot サントノーレ  
 トアロード店 生田区下山手通2トア・ロード  
 ☎ 391-3822

北野店 生田区中山手通1-24-7  
 ダイワナイトプラザ6F ☎ 221-3886

スナック レオバルド  
 生田区中山手通2丁目30-1  
 東門ダイワナイトプラザ6F ☎ 391-0992

DRINK SNACK スネカジリッ子  
 生田区下山手通2 永晃ビルB1  
 ☎ 391-8708

Wine and something 珍地理屋  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288

素舌洞でっさん  
 生田区北長狭通1-258 ☎ 331-6778

STAND マシユケナダ  
 生田区中山手通2-30-1 東門大和ナイトプラザ2F  
 ☎ 331-5587

サロシ パレ小姫  
 生田区加納町4丁目神三ビル2F ☎ 332-1098

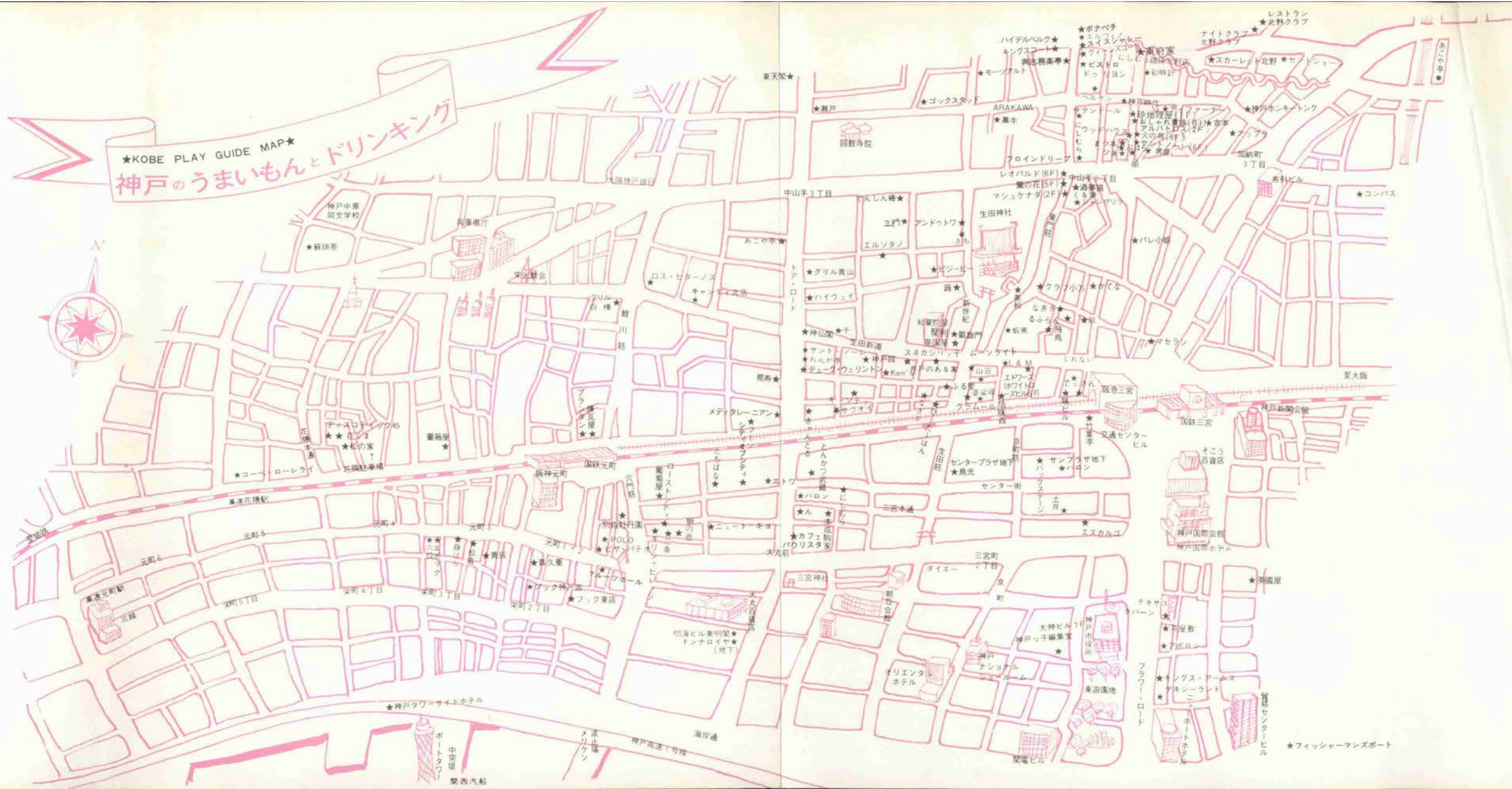
SNACK シャングリラ  
 生田区中山手通1 マリンビル1F ☎ 391-8941  
 グランプリ・中山手通1 ニュー友徳ビル2F  
 ☎ 391-4406

WINE & RESTAURANT 酒夢猫  
 生田区中山手通1-76 神戸酒販ビル2F  
 ☎ 332-3308

★喫茶 喫茶専門チェーン 株式会社 ミカド  
 喫茶館 英国屋 神戸国際会館浜側 ☎ 251-4562  
 喫茶館 葡萄屋 三宮センター街3丁目 ☎ 391-9006  
 カフェ・ド・フランタン 国鉄元町駅東口山側 ☎ 331-4376  
 喫茶館 煉瓦屋 国鉄元町駅東口山側 ☎ 331-3667



★Kobe PLAY GUIDE MAP★  
神戸のうまいもん＆ドリンクグ





一風かわったやき鳥のお店です  
独特の風味をご賞味ください…



(トリドリコース) あすばら巻・ねぎ巻・しそ巻・梅ささ身・身巻(とまと味)  
みんち・砂ずり・きも・手羽先・皮(カレー味)・しいたけ・ししとう・ぎんなん 13種類 ¥1,600

欧風

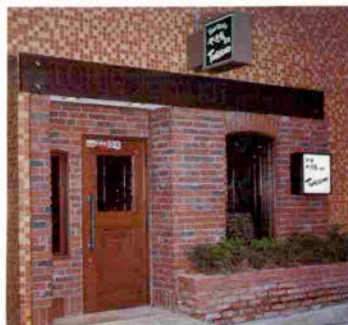
やき鳥 炭焼

**TORIDORI**

(トリドリ)

神戸市生田区中山手通2丁目13番地  
生田ソシアルビル1F  
☎ 078(391)3028

5:00PM-11:00PM 日曜日休み(祭日は営業)



● 私たちの文化財を大切に… 異人館歳時記〈44〉

# ボリビア共和国名誉総領事館

町角に建つ異人館の一つで、小規模ながら異人館の特長をよく備えている。木造二階建の寄棟造、棧瓦葺で建築は明治45年というから古い。現在はモルタル塗であるが当初の外壁は下見板張りだと思われる。改造が著しいのだが様式はよく留めており特にペランダの徳利塚が印象的な建物である。ボリビア総領事館（F・A・セレス総領事）としてこの地にあるというのも神戸らしい。かたわら神戸の名物産業である国内の80%を占めるといわれる真珠加工も行なわれており異人館が現在もそれらしくユニークに生かされているのは嬉しい限りだ。





# ハイカラ神戸の 伝統が育んだ 格調ある専門店

●このシリーズは  
ファッション都市KOBEへの  
私たちの願いをこめて

★世界のオシャレをお届けする

ウネ  
KOBE LINE

★よろず御襦衣縫上處

神戸シャツ

★舶来品ブティック

Sanohe

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

★ネクタイの

元町バザー

★靴のオーダーメイド

ヨシオカ

★オートクチュール

アスターニュートン

カメラ・米田定蔵







秋の気配を感じます。グラスを持つ手に何故か懐かしさを覚える季節です。酒夢猫のいい酒があれば満足ですね。只今、女性スタッフ募集中です

WINE & RESTAURANT

## 酒夢猫

生田区中山手通1 神戸酒販ビル2F

☎ 332-3308



シャれた会話と、ラグジュアリーなムード。秋の夜は、あなたの小部屋ポルシェで、ステキなレディとともに。

只今、女性スタッフ募集中です



SNACK

## PORSCHE

生田区北長狭通1

☎ 331-8785 日曜休 (祭日は営業)



仲間が集まって来ては自慢のオーディオ装置から流れる音楽を酒のサカナに音楽談義に花を咲かせるこの秋の宵

末広光夫のミュージックサロン

## ティファニー

生田区中山手通1

☎ 241-1771 日祝休



ニギヤカですね、ホントにいつも。そう、お酒を飲んで楽しく楽しくやりましょう。それが一番いいですね。

STAND

## AKANE

生田区中山手通1 (東門筋) 山手ロッジ3F

☎ 321-2336 無休

SEPTEMBER IN THE RAIN

The leaves of brown came tumbling down remember in September in the rain.  
The Sun went out just like a dying ember that September in the rain.

# NIGHT IN KOBE

To every word of love I heard you whisper the raindrops seemed to play a sweet refrain.  
Though Spring is here to me it's still September that September in the rain.



肉料理を味わいながら、気の合った仲間と乾杯。シャレたセンスのあなたにピッタリ。AM11～PM2ランチタイム

居酒屋ステーキ

## てんしん棒

生田区中山手通2 ロータリー・ハイツ中山手B1

☎332-6633～4 木曜休み 11:00AM～2:00AM



— The September of My Years —

Piano Bar  
**BACKSTAGE**

生田区三宮町1 サンプラザ10Fサンロイヤル

☎332-0230 第1、3月曜休

Coffee Time 11:00～6:00 Whisky Time 6:00～12:00



今夜はマスターの誕生パーティ。いつもの仲間が集まって和気あいあい。今夜はあんた、マスターが主役です。

スナック&喫茶

## ナン・ナン

須磨区月見山本町 山電月見山駅南隣

☎734-7676 火曜休



9月30日に開店一周年記念として、ジャズヴォーカルの中本マリをゲストに迎えてパーティを開催いたします。

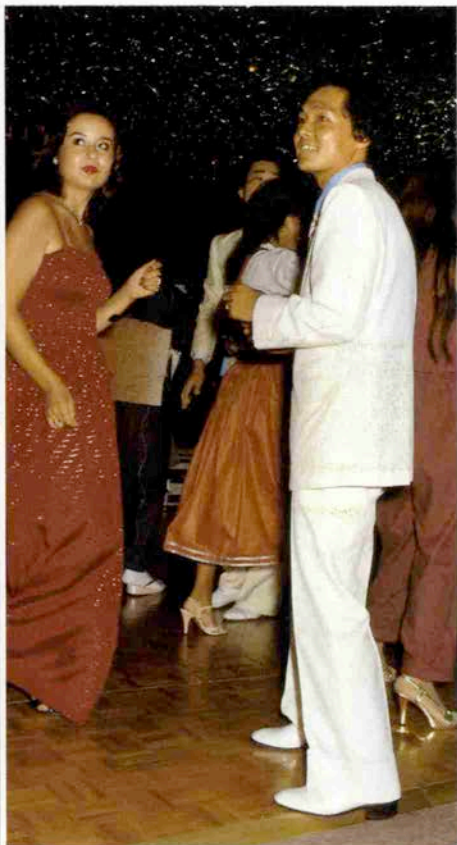
LOUNGE  
**羅針盤**  
コンパス

灘合区二宮町3 大西ビル(海皇)2F

☎242-1236 無休



〈日〉 PM6:00~9:00オリエンタルホテル 2Fにて



スナック

ちくせん

生田区中山手通1丁目114-1  
(中島ビル4F)  
☎331-3131  
岩本文夫





# Charity Dance Carnival

1978. 8. 6



おかげさまで楽しいチャリティダンスカーニバルの夜を過ごしました。



DRINKING IS AN ART OF LIFE 生田区中山手通1丁目32  
**WOODHOUSE** 山内ビル  
 ☎241-7320・7983



ブラジリアンレストラン&バブ <コパカバーナ>  
**COPACABANA**

生田区中山手通2丁目33-1 ☎332-6694・6697

KOBE EATING & DRINKING GUIDE

JAZZ CLUB

**SATIN DOLL**

生田区中山手通1丁目57

富士産業ビル1F

☎242-0100



PUB &  
 RESTAURANT  
**UPLANDS**

生田区加納町3丁目

1-34

☎241-8271

